

にしにほん

すまいる

2025

夏

西日本病院 広報誌

令和 Vol.13

Summer



病院理念

あたたかく心の通う医療を目指し、地域に貢献する。

基本方針

- 西日本病院は（亜）急性期から回復期を主体とした、患者様の診療をする病院として位置付け、医療・保健・福祉との連携をはかり、西日本ケアセンターと協力して地域完結型医療を行う。
- 地域のために、地域と共にをコンセプトに、西日本病院の機能を広く開放するオープンシステムの構築を行い、患者様に継続した医療の提供を行う。

Contents



- ① 患者の権利憲章・患者の責務
- ② 新任医師紹介
- ③ 2024年度 診療実績
- ④ ジェネリック医薬品について
- ⑤ 栄養部だより
- ⑥ 外来診療予定表





患者の権利憲章

1. 患者さんは、分け隔てなく、良質な医療を受ける権利があります。
2. 患者さんは、1人の人間として、その人格、価値観などを尊重され診療の過程で得られた個人情報**の秘密が守られる権利**があります。
3. 患者さんは、病気、検査、治療などについて、理解しやすい言葉や方法で、十分な説明を受ける権利があります。
4. 患者さんは、十分な説明と情報を受けた上で、治療の方法を自らの意思で選択する権利があります。
5. 患者さんは、必要に応じて、自分の診療記録などの開示を申し出ることができます。
6. 患者さんは、納得のいく診療方針を選ぶため、別の医師の意見（セカンド・オピニオン）を求める権利が保障されています。

患者の責務

1. 良質な医療を実現するために、医師や医療従事者に対し、ご自身の情報を正確に伝える責務があります。

様々な場面でお名前と生年月日を名乗っていただきます。ご協力ください。ご自身の病状や経過に関すること、アレルギー歴や現在内服中の薬・サプリメントなどの情報をできるだけ詳しく教えてください。また、宗教的信条、臓器提供意思表示カード（ドナーカード）、尊厳死の宣言（リビングウィル）、救命医療、人工呼吸器の使用の諾否、輸血に関する希望など、事前に意思表示がある場合は明確にお示ください。

2. 病院が決めた規則を守る責務があります。

医療安全対策や院内感染対策等の病院内の規則をお守りください。すべての患者さんが快適な環境で医療を受けられるようご協力をお願いします。また、以下のような犯罪行為、迷惑行為、その他これらに準じる行為を禁止いたします。これらの行為により、当院との信頼関係が破たんした場合は、当院での診療を原則としてお断りいたします。

- 暴言・暴力行為・脅迫・窃盗 ●セクシャル・ハラスメント ●危険物の持ち込み・飲酒
- 敷地内喫煙 ●入院中における無断外出・外泊

3. 保険に関する情報を提供する責務があります。

適切な医療費の請求を行うために、保険に関する情報を正確にお伝えください。

4. 医療費を速やかに支払う責務があります。

適切な医療を継続・維持していくために医療費の請求を受けたときは、遅滞なくお支払いください。

5. 医療提供に支障をきたさないよう配慮し、協力する責務があります。

治療や検査によっては苦痛を伴うものがあります。そのため患者さんが、予めご自身の病気のことや治療・検査の必要について十分理解・納得していただくことが大切であり、患者さんの協力なしには治療や検査を実施、継続することができません。医師は患者さんの理解、納得が得られるまでご説明しますので、遠慮なくお尋ねください。もしご理解、ご納得できない場合は、セカンド・オピニオンを求められることをお勧めします。

新任医師紹介

2025年4月から当院に入職した
医師をご紹介します



内科

坂本 泰雄



この度、4月より伝統ある西日本病院に赴任しました坂本と申します。熊本大学卒業後、第2外科（当時はまだ臓器別診療科の無い時代でした）に入局以来、国公立の急性期病院で消化器・呼吸器などの手術を実践してまいりました。定年退官後のこの10年あまりは、民間の病院で療養・緩和医療を中心に地域医療に携わってまいりました。

今後、これまでの経験を活かし、西日本病院の基本目標である「地域完結型医療」のため微力ではありますが任務を遂行していく所存です。

整形外科

的場 啓五



4月1日より赴任いたしました整形外科的場啓五と申します。天草地域医療センター、熊本大学病院、済生会熊本病院、くまもと県北病院、人吉医療センターと各地の基幹病院で勤務し整形外科全般の診療に従事してまいりました。

当院では急性期から慢性期まで幅広い患者様に対して分かりやすい診療を心がけて精一杯つとめさせていただきます。何卒よろしくお願いたします。

消化器内科

瀬戸口 昌裕



この度、久留米大学消化器内科医局からの派遣で参りました瀬戸口昌裕です。初期臨床研修を久留米大学病院で行い、入局初年度は柳川病院で勤務しておりました。

まだ4年目で、できることも少ないですが、検査と処置にはできるだけ多くつくようにし、自身で完遂できることを一つでも増やしていけるように努力していきます。

1年という短い期間ですがどうぞよろしくお願いたします。

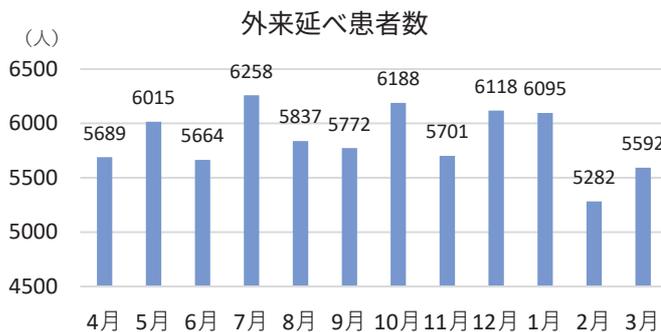


外来延べ患者数



70,211人/年

(1日平均239.1人)



救急外来実績



救急車搬送件数

2,325件/年

(1日平均6.36件)

救急外来患者数-----3,138人/年 (1日平均8.6人)

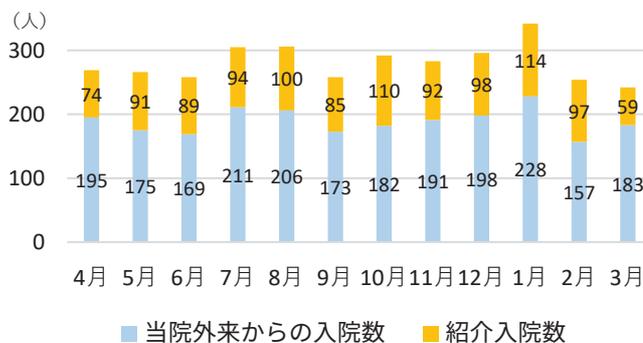
救急外来からの入院数--1,203人/年 (1日平均3.3人)



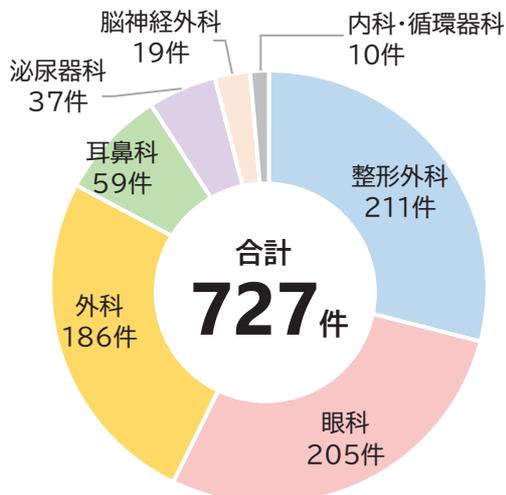
病床数

- 一般病棟-----159床
- 回復期リハ病棟-----140床
- 地域包括ケア病棟-----40床
- 療養病棟-----40床
- 障害者一般病棟-----146床

入院患者数



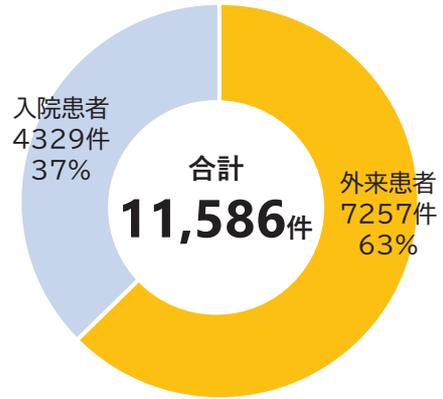
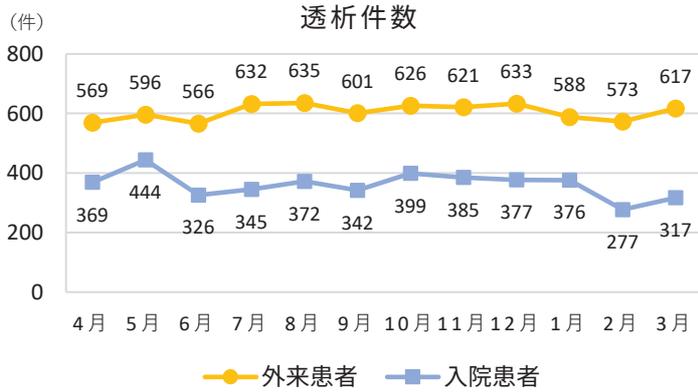
手術件数



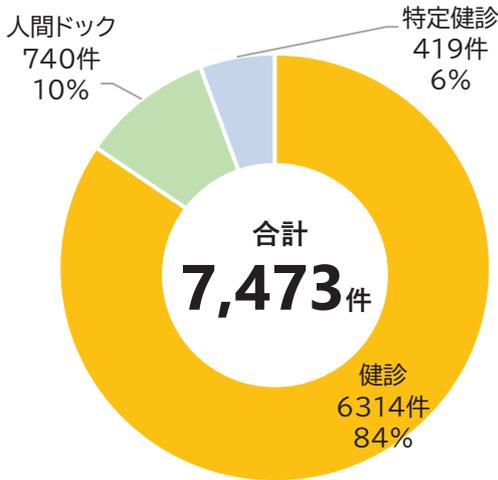
診療科別 手術実績

診療科別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外科	12	14	15	15	15	9	22	22	22	17	13	10
整形外科	11	20	14	16	20	16	19	19	14	19	27	16
脳神経外科	3	2	2	2	0	0	1	1	2	1	2	3
耳鼻科	5	6	7	6	5	4	6	6	4	5	2	3
眼科	17	19	18	18	19	17	20	17	12	16	14	18
泌尿器科	3	2	2	5	3	4	5	2	1	2	2	6
内科・循環器科	1	0	3	1	0	0	0	2	0	2	1	0

透析件数



健診センター実績



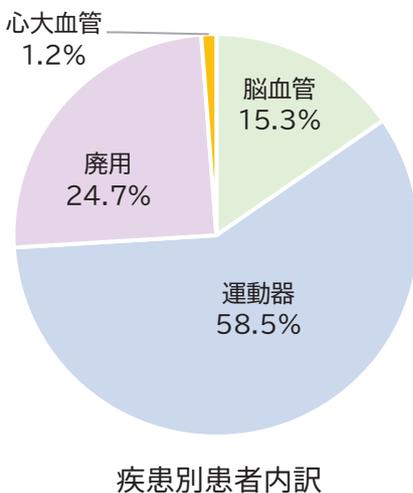
内視鏡検査

上部-----4,229件/年
下部-----685件/年

特殊検査

PEG造設-----56件/年
ERCP-----55件/年
TACE-----13件/年
リザーバー留置-----6件/年
ラジオ波-----8件/年

回復期リハビリテーション病棟実績



項目	当院	全国平均
回復期病床利用率	95.10%	89.40%
年齢	82.4±10.9	77.45±13.1
発症から入棟までの日数	19.2±24.0日	33.9±189.5日
在棟日数	55.7±31.4日	66.0±40.1日
実績指数	49.4	46.6
在宅復帰率	83.3%	78.4%
FIM利得	脳血管	24.0±14.3
	運動器	32.1±18.4
	廃用	23.5±17.6
	心大血管	26.2±15.2

ジェネリック医薬品って結局どうなの？

～同じなの？違うの？正しく知ろうジェネリック～

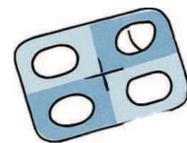
「ジェネリックにしますか？」

病院、薬局でこんな質問を受けたことはありませんか？
安くなるのはなんとなく知っていても、「効果は同じなの？」
と不安な方もいらっしゃるかもしれません。



Q. ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは？

もともと研究開発され、販売されていた新薬(先発医薬品)と同じ有効成分を同じ量含み、効き目や品質、安全性が同等であると国に認められた薬です。新薬の特許期間が切れると同じ成分を利用して他の製薬会社でも作ることができるようになります。



Q. どうして安くなるの？

すでに開発されている新薬の成分を使用するため、研究開発費が抑えられ、その分価格が安くなります。



Q. 効果や安全性は大丈夫なの？

厚生労働省の厳しい基準をクリアし、「先発薬と同等の効果」があることが証明された薬だけがジェネリック医薬品として認可されます。



Q. 形や味が違うのはなぜ？

有効成分が同じでも、添加物や製造工程が異なる場合があり、錠剤の大きさ・味・色が異なることもあります。



当院でもジェネリック医薬品を多く採用しています。
不安や疑問がある方は遠慮なく薬剤師におたずねください。

西日本病院 薬剤部

栄養部だより

“すまいる食”とは？

今回は“すまいる食”をご紹介します。
緩和ケアチームが介入している患者さまに、少しでも食べたいものを食べていただくために、アラカルトメニューの提供を行っています。

たこやきが
食べたい…



カップめんと
アイスが
食べたい…



お誕生日会



お花見



終末期の患者さまは、病状の進行や食欲減退等で“食べたくても食べられない”ことが多く、そのまま過ごされている場合もあります。

当院では「食べる楽しみ」を感じていただくため、個別対応の“すまいる食”を設けています。

患者さまの嗜好に沿って、自身で食べたいものをおしながきから選んでいただくことができます。おしながきのないメニューにも相談に応じることが可能です。

昼と夕のみ各10食まで、単品メニューで1品から3品まで対応しています。



